

JIA オンライン技術セミナー(CPD 認定プログラム1単位申請中)

「最新の耐火被覆材について」

-各種耐火被覆材の選定ポイント・パネルゾーンの扱い他-

【開催日時】 令和6年6月25日(火) 17:30~18:30

【開催方法】 対面会議およびZoom オンライン併用によるセミナー

【主催者】 公益社団法人 日本建築家協会 (JIA) 関東甲信越支部

【講演者】 エスケー化研株式会社 東京支社 営業技術チーム 山本 将貴

【概要】

建物用途が多様化する中で、様々な工法・構造が取り入れられております。鉄骨造におきましては、求められる性能や意匠面で耐火被覆材の種類も異なりますが、適材適所の選定により合理的な工法が可能となります。

今回は2023年4月施行の建築基準法施行令第107条「階数に応じて要求される耐火性能基準の合理化」のご紹介、主要耐火被覆材の種類およびシェア、各種特徴をご説明しながら、実案件での採用事例のご紹介により皆様の業務の参考として頂ければと考えております。参考資料として「鉄骨柱・はり接合部(パネルゾーン)における異種耐火被覆材の収まりに関する研究委員会」による異種耐火被覆材での収まり例をご紹介させていただきます。



【耐火塗料ご採用事例】